



OLIVE ニュース 6月2016

7月の予定 1日避難訓練 5日工賃支給日 7日 利用者七夕会 21日 誕生会

月刊紙

ご挨拶

梅雨明けが待ち遠しい頃となりました。皆様おかれましては、ますます健勝のことと思います。

さてKAKA'S FACTORYの管理者として北海道の由仁町に赴任し早くもひと月がたちました。

前職である工房 阿列布には後任の管理者が就任いたしました。が諸事情により六月から法人本部長・草野 晋が管理者を兼ねさせて頂くこととなりました。

愛篤福祉会の各施設が利用者の皆様に安心して利用いただけるよう管理者を中心に職員一同 一層の努力をします。まいります。どうぞよろしくお願い致します。

社会福祉法人愛篤福祉会 理事長 遠藤 節子

記

法人本部	部長	草野 晋
工房 阿列布	管理者	坂井 達雄
相談支援事業所おろーぶ	管理者	松本久美子
静 修 苑	管理者	遠藤 節子
KAKA'S FACTORY	管理者	遠藤 節子

相談支援の現場から

相談支援事業で要望を聞き取る中で入所施設やグループホームを利用したいという話が増えてきました。福祉サービスは色々ありますが受入れ先が限れ、要望が実現されにくいのが現状です。そんな現場を見ていると保護者の皆さんが高齢やご病気等の理由でわが子と過ごせなくなつた時を考へご家庭で今後の事を検討してほしいと思うのです。相談支援事業所は障がいを持つ方やご家庭の要望をお手伝いをするところです。小さな事でもどうぞご相談し活用下さい。(相談支援事業所おろーぶ 管理者 坂井)

KAKA'S FACTORY



7月からお仕事
頑張ります
(亜由美)



北海道は梅雨も無く今は小麦の収穫時期の様です。黄金色の景色の中、道端の紫陽花に時のズレを感じております。メロン農家に実習に行き食べきれないほどのメロンを頂いて来ました。熟れすぎていた為、みんな頑張って食べました。(あしからず！)

北海道の暮らしは少しずつ慣れてきたところでしょうか、それでもまだ地域に何がある、どんな人が住んでいるのか馴染むのにはまだまだ時間はかかると思います。事業所も六月に認可が下りなんとか始動致しました。連日の二、三十人の見学者が相次ぎ大変なスタートでした。今は少し落ち着いてきており、利用者さんも元気で頑張っています。日頃、遊ぶことに慣れていない利用者さんも朝から汗だくになって広い体育館で運動やバトミントン、自転車乗りに励んでいます

作業は乾燥野菜農家さんからのシール貼りのお仕事をしております。また、四名の利用者さんの中で一人が7月からメロン生産者の現場で働く事になりました。

感謝

「飾って下さい」その一言を添えてお花を届けて下さる方がいらっしやいます。事業所に花を飾りたいという思いを汲んで届けられるのです。また季節ごとに花の苗を届けて下さる方もいます。その他にも多くの「思い」をいただく事がり時には職員一同気づきが足りなかったと反省もございますが多くの皆さまに支えられていること励みに利用者支援にあたりたいと思っております。

寄附、物品寄贈の皆様 半田 美江子様 佐田 恵子様 フラワー花門様 いわき養護学校様 小松谷 繁様 渡辺ミヨ様 渡辺豆腐店様 遠藤 真夫様 (順不同) ありがとうございます